



2027年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月14日

上場会社名 株式会社P R T I M E S 上場取引所 東 名
コード番号 3922 URL <https://prtimes.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 山口 拓己
問合せ先責任者 （役職名） 取締役 コーポレートコミュニケーション部長 （氏名） 三島 映拓 TEL 03-5770-7888
半期報告書提出予定日 2026年10月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年3月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	5,049	8.0	1,974	△3.4	1,751	△7.4	1,777	△5.7	1,125	△11.6
2026年2月期中間期	4,674	20.1	2,043	92.0	1,892	97.4	1,885	97.4	1,272	100.4

（注）包括利益 2027年2月期中間期 1,126百万円（△11.4％） 2026年2月期中間期 1,270百万円（98.8％）

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額＋株式報酬費用

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	83.14	82.04
2026年2月期中間期	94.35	93.45

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年2月期中間期	12,085	10,134	82.6	735.49
2026年2月期	11,584	9,275	78.9	676.46

（参考）自己資本 2027年2月期中間期 9,977百万円 2026年2月期 9,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	13.80	13.80
2027年2月期	—	0.00			
2027年2月期（予想）			—	74.30	74.30

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 配当予想の修正については、本日（2026年10月14日）公表いたしました「配当方針の変更、資本配分方針の策定及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	10,319	8.1	3,685	△7.3	3,250	△10.3	3,290	△8.9	2,100	△12.4

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 業績予想の修正については、本日（2026年10月14日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年2月期中間期	13,591,146株	2026年2月期	13,533,303株
② 期末自己株式数	2027年2月期中間期	25,330株	2026年2月期	25,168株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年2月期中間期	13,532,186株	2026年2月期中間期	13,484,440株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、2026年10月14日(水)に当社ウェブサイトに掲載予定であります。また、同日に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2026年3月1日～2026年8月31日)の当社グループにおきましては、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」というミッションを実現するため、引き続き主力事業であるプレスリリース配信サービス「PR TIMES」の基盤強化に向けた活動を中心に認知度向上並びに新たな顧客層の獲得を目指してまいりました。

「PR TIMES」の利用企業社数は133,784社(前年同期比14.4%増)に達し、国内上場企業のうち66.7%の企業にご利用いただいております。プレスリリース件数は2026年7月に過去最高となる月間46,939件を記録し、累計300万件を突破いたしました。また、配信先媒体数は11,140媒体、メディアユーザー数は30,365名、パートナーメディア数は268媒体となり、プレスリリースの月間サイト閲覧数は2026年3月に7,876万PVを記録しております。

タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」は、2026年8月6日付で公表いたしました「タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」の一般提供終了及び事業廃止の決定に関するお知らせ」に記載のとおり、2027年7月31日をもって一般提供を終了し、Jooto事業を廃止することを決定いたしました。提供終了までは、既存顧客へのサービス品質及びセキュリティを維持するとともに、データの出力・移行、契約及び料金の精算を含む必要な対応を進めてまいります。なお、トヨタ自動車株式会社向け業務管理ツール「標準の箱」は事業廃止の対象外であり、従前どおり提供を継続いたします。

カスタマーサポートツール「Tayori」は、利用拡大及びサービス向上に取り組んだ結果、有料利用数は1,624アカウント(前年同期比7.3%増)、1アカウントあたりの平均利用単価は10,927円(前年同期比10.4%増)となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は5,049,609千円(前年同期比8.0%増)、EBITDAは1,974,086千円(前年同期比3.4%減)、営業利益は1,751,475千円(前年同期比7.4%減)、経常利益は1,777,144千円(前年同期比5.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,125,086千円(前年同期比11.6%減)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントにおける「プレスリリース配信事業」の比率が極めて高く、上記の事業全体に係る記載内容と概ね同一と考えられるため、セグメントごとの記載は省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当中間連結会計期間末における総資産は12,085,214千円となり、前連結会計年度末に比べ500,306千円の増加となりました。

流動資産におきましては、当中間連結会計期間末残高は10,088,494千円となり、前連結会計年度末に比べ479,674千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加466,036千円によるものであります。

固定資産におきましては、当中間連結会計期間末残高は1,996,719千円となり、前連結会計年度末に比べ20,631千円の増加となりました。これは、有形固定資産の増加119,296千円、無形固定資産の減少62,077千円、投資その他の資産の減少36,588千円によるものであります。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における負債合計は1,950,388千円となり、前連結会計年度末に比べ358,553千円の減少となりました。

流動負債におきましては、当中間連結会計期間末残高は1,949,910千円となり、前連結会計年度末に比べ358,203千円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少381,678千円によるものであります。

固定負債におきましては、当中間連結会計期間末残高は477千円となり、前連結会計年度末に比べ349千円の減少となりました。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産合計は10,134,826千円となり、前連結会計年度末に比べ858,859千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上1,125,086千円、剰余金の配当186,412千円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は8,774,186千円となり、前連結会計年度末に比べ466,036千円の増加となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は812,821千円(前年同期は1,650,089千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益1,675,573千円、法人税等の支払額920,073千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は11,531千円(前年同期は96,145千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4,032千円、敷金及び保証金の差入による支出2,706千円、出資金の払込による支出5,100千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は335,253千円(前年同期は142,588千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額186,303千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出173,520千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月にタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」の事業撤退を決定したことに加え、その他のサービス及び連結子会社である株式会社NAVICUSの売上高が当初計画を下回っていることから、通期売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。

一方、利益面につきましては、「Jooto」の事業撤退に伴う費用の減少及びグループ全体での経費の見直し等により、EBITDA及び営業利益は前回予想を据え置いております。

これらを踏まえ、通期の売上高予想を見直したこと等により、通期の業績予想を修正いたします。

詳細については、本日(2026年10月14日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,308,150	8,774,186
売掛金及び契約資産	975,627	943,630
その他	373,139	408,971
貸倒引当金	△48,096	△38,293
流動資産合計	9,608,820	10,088,494
固定資産		
有形固定資産	188,105	307,401
無形固定資産		
のれん	64,517	49,033
その他	257,460	210,867
無形固定資産合計	321,977	259,900
投資その他の資産	1,466,004	1,429,416
固定資産合計	1,976,087	1,996,719
資産合計	11,584,908	12,085,214
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	85,259	89,683
未払法人税等	964,631	582,953
契約負債	351,548	459,118
賞与引当金	64,269	70,135
株主優待引当金	53,930	—
その他	788,474	748,019
流動負債合計	2,308,113	1,949,910
固定負債		
その他	827	477
固定負債合計	827	477
負債合計	2,308,941	1,950,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	471,561	508,504
資本剰余金	446,561	309,984
利益剰余金	8,269,459	9,208,133
自己株式	△51,961	△52,097
株主資本合計	9,135,620	9,974,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,056	2,969
その他の包括利益累計額合計	2,056	2,969
新株予約権	137,628	156,646
非支配株主持分	662	685
純資産合計	9,275,966	10,134,826
負債純資産合計	11,584,908	12,085,214

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
売上高	4,674,389	5,049,609
売上原価	738,653	717,311
売上総利益	3,935,736	4,332,298
販売費及び一般管理費	2,043,531	2,580,822
営業利益	1,892,205	1,751,475
営業外収益		
受取利息	2,817	10,792
保険解約返戻金	3,806	—
償却債権取立益	1,350	815
その他	231	23,402
営業外収益合計	8,205	35,009
営業外費用		
支払利息	416	510
出資金運用損	6,416	2,578
支払手数料	4,530	3,122
情報セキュリティ対策費	1,707	—
その他	1,893	3,127
営業外費用合計	14,964	9,339
経常利益	1,885,445	1,777,144
特別損失		
投資有価証券評価損	27,463	—
本社移転費用	—	101,570
特別損失合計	27,463	101,570
税金等調整前中間純利益	1,857,982	1,675,573
法人税等	585,709	550,464
中間純利益	1,272,273	1,125,109
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△48	22
親会社株主に帰属する中間純利益	1,272,321	1,125,086

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
中間純利益	1,272,273	1,125,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,472	913
その他の包括利益合計	△1,472	913
中間包括利益	1,270,800	1,126,022
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,270,848	1,126,000
非支配株主に係る中間包括利益	△48	22

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,857,982	1,675,573
減価償却費	76,291	166,281
のれん償却額	15,484	15,484
本社移転費用	—	101,570
投資有価証券評価損益(△は益)	27,463	—
出資金運用損益(△は益)	6,416	2,578
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,342	△9,803
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,418	5,866
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△40,320	△53,930
受取利息及び受取配当金	△2,817	△10,792
支払利息	416	510
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△176,159	31,996
仕入債務の増減額(△は減少)	13,788	4,423
未払金の増減額(△は減少)	△167,098	△170,576
契約負債の増減額(△は減少)	132,935	107,569
その他	201,962	△121,354
小計	1,954,108	1,745,398
利息及び配当金の受取額	1,490	7,384
利息の支払額	△416	△510
本社移転費用の支払額	—	△19,377
法人税等の支払額	△305,093	△920,073
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,650,089	812,821
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,179	△4,032
無形固定資産の取得による支出	△4,455	—
投資有価証券の取得による支出	△70,006	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△2,706
出資金の払込による支出	△12,550	△5,100
その他	3,046	306
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,145	△11,531
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△138,654	△186,303
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	—	△173,520
リース債務の返済による支出	△319	△334
自己株式の取得による支出	△83	△136
新株予約権の発行による収入	—	4,189
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	23,972
その他	△3,530	△3,122
財務活動によるキャッシュ・フロー	△142,588	△335,253
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,411,355	466,036
現金及び現金同等物の期首残高	5,605,260	8,308,150
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,016,616	8,774,186

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレスリリース 配信事業				
売上高					
「PR TIMES」及び「PR TIMES」 関連サービス	3,932,055	—	3,932,055	—	3,932,055
ビジネス向けSaaSサービス	273,900	—	273,900	—	273,900
その他	—	468,433	468,433	—	468,433
顧客との契約から生じる収益	4,205,956	468,433	4,674,389	—	4,674,389
外部顧客への売上高	4,205,956	468,433	4,674,389	—	4,674,389
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,269	127,009	128,278	△128,278	—
計	4,207,225	595,442	4,802,668	△128,278	4,674,389
セグメント利益	1,775,400	116,804	1,892,205	—	1,892,205

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業及びSNSマーケティング支援事業であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレスリリース 配信事業				
売上高					
「PR TIMES」及び「PR TIMES」 関連サービス	4,318,163	—	4,318,163	—	4,318,163
ビジネス向けSaaSサービス	269,865	—	269,865	—	269,865
その他	—	461,579	461,579	—	461,579
顧客との契約から生じる収益	4,588,029	461,579	5,049,609	—	5,049,609
外部顧客への売上高	4,588,029	461,579	5,049,609	—	5,049,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,239	144,498	145,737	△145,737	—
計	4,589,269	606,077	5,195,347	△145,737	5,049,609
セグメント利益	1,706,488	44,986	1,751,475	—	1,751,475

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業及びSNSマーケティング支援事業であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)
該当事項はありません。